

今月のおすすめ図書

◆一般図書

サステイナブルに暮らしたい
地球とつながる自由な生き方



服部 雄一郎・服部 麻子／著 KTC中央出版
自然環境や資源を大切にするために、今、私たちが暮らしの中で何ができるのか。自分らしく暮らしを変える楽しみのヒントが詰まった一冊。

書店主フィクリーのものがたり



ガブリエル・ゼヴィン／著 早川書房
小さな島に唯一ある書店。幼い女の子との出会いをきっかけに人生が大きく変化する。偏屈な書店主フィクリーと島の住人が本によって繋がっていく心温まる物語。

♥児童図書

昭和の犬ジョンとの約束

少年が獣医師になると決めたあの日



今西 乃子／著 合同出版
戦後間もない少年時代、多くの動物たちとかけがえのない時を過ごしたのち獣医師となった鳥取県出身・山根義久さんの自伝的物語。

たからものみつけた!



くすのきしげのり／作 重森 千佳／絵 廣済堂あかつき
お父さんの誕生日のために集めた木の実が嵐でどこかへ。困っているりすくと寄り添う動物たちの優しさが詰まったおはなし。

ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎22-2612 FAX22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 毎週月曜日、30日(月末資料整理)

『大人のための100選』講演会

ラテンアメリカ文学について『アレフ』、『百年の孤独』の2冊の本を中心に語ってまいります。

▶と き 11月19日(土) 午後1時30分～3時

▶演 題 「大人のための100選 ボルヘス、マルケス ラテンアメリカ文学を読む」

▶講 師 大野秀さん

▶定 員 60人(要申込・先着順)

▶申込方法 図書館カウンター、電話、FAX

※申込受付中、定員となり次第申込を締め切ります。



『アレフ』ホルヘ・ルイス・ボルヘス／著、鼓直／訳、岩波文庫



『百年の孤独』ガルシア＝マルケス／著、鼓直／訳、新潮社

視覚障がい者とともに楽しむ朗読会

～読む 聴く 読書の多様なかたち～

▶と き 11月27日(日) 午後2時～

▶対 象 ボランティア・一般市民(定員50人)

▶申込み・問い合わせ

鳥取県ライトハウス点字図書館

(☎22-7655 FAX22-7688)

今月の催し (☆印は要事前予約)

「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会、図書館職員)(☆)

毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご)

(☆) 19日(土) 午前10時30分

▽夕方おはなし会(図書館職員)(☆)

8日(火) 午後4時

「各種講座」

▽図書館まつり 5日(土)、6日(日) 午前10時～午後4時

▽いきいき長寿音読教室(☆) 8日(火) 午後3時、9日(水) 午前10時30分

※12月の予約は12月1日(木)受付開始

▽つつじ読書会『時間は存在しない』

カルロ・ロヴェッツリ著、富永星訳(初めての方☆) 12日(土) 午後2時

▽伯耆文化研究会「伯耆の荒神信仰と神崎神社」福代宏さん「赤碕の荒神さん」を建てた小倉園三郎・大田勝也さん 12日(土) 午後1時30分

▽鳥取大学サイエンスアカデミー 12日(土)、26日(土) 午前10時30分

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めてのの方☆) 13日(日) 午後1時30分

▽百人一首を読み解く(☆) 19日(土) 午後1時30分

▽古文書研究会「多比能實知久佐ほか 26日(土) 午後1時30分

「2階ギャラリー」

▽POPコンテスト2022作品展 1日(火)～29日(火)



米子水鳥公園の指導員（レンジャー）が
日々の活動をご紹介します！

米子水鳥公園 レンジャー通信

文／米子水鳥公園統括指導員 桐原 佳介

園内に群れる
コハクチョウ



安来の水張り田んぼに
群れるコハクチョウ

皆さんは、水鳥公園にコハク
チョウが最も多く集まる時期は
いつだと思いますか。

10月上旬から渡ってくるコハ
クチョウは、初めは水鳥公園
のつばさ池を夜間のねぐらに
して、昼間は島根県安来市の田
んぼで落ち穂を食べて暮らしま
す。ところが、安来の田んぼの
一部に水が張られると、多くが
ねぐらをそちらに移動してし
まうのです。例えば、園内に約
500羽いたコハクチョウが、
田んぼに水が張られた途端、約
50羽まで激減します。その理由
は、安来の水の張った田んぼを

コハクチョウが最も多いのはいつ？

ねぐらにすれば、すぐ隣の田ん
ぼで落ち穂を食べることがで
き、圧倒的に移動が楽だからで
す。

田んぼの水張りが早い年は、
コハクチョウは水鳥公園に集ま
る前に安来へ移動してしまいま
す。一方、水張りが遅い年は水
鳥公園に続々と集まり、にぎや
かになります。水張りは11月下
旬に行われることが多いので、
園内にコハクチョウが最も集ま
るのは11月といえます。

さて、今年のコハクチョウの
ピークがいつになるのか、注目
ですね。

美術館通信

コレクション展Ⅱ 「人それぞれ」

会 期 10月30日(日)～11月27日(日)
水曜日休館(11月23日(水・祝)は開館)

作品に描かれているのはどのような人物でしょうか？

米子市美術館の約1,900点の収蔵品のうち、代表作である
前田寛治《裸体》は、昭和歌謡のブルースの女王・淡谷のり
子が19歳のときに前田のモデルになった作品です。

このように、描かれた人物には「人それぞれ」の背景があ
ります。コレクション展Ⅱでは、作品に登場する「人それぞれ」
を辿ったり、想像したりして、出会いを楽しんでください。

☎ 米子市美術館 (☎ 34-2424、☎ 33-0679)

